

## 野外活動指導者養成講座実施報告書

【趣 旨】 青少年団体指導者及び野外活動に関心を持つ青年などが、野外活動に必要な知識・技術について研修し、指導力・実践力の向上を図る。

\*法人ボランティア養成カリキュラム・自然体験活動補助指導者養成カリキュラムを兼ねる。

【主 催】 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家

【期 日】 ①指導者養成編

第1回 平成22年5月22日(土)～5月23日(日)

第2回 平成22年6月19日(土)～6月20日(日)

第3回 平成22年7月3日(土)～7月4日(日)

②活動実践編

第1回 平成22年10月23日(土)～10月24日(日)

第2回 平成22年11月19日(金)～11月21日(日)

第3回 平成22年12月4日(土)～12月5日(日)

【実施会場】 国立江田島青少年交流の家

【対 象】 青少年団体指導者、野外活動に関心がある青年等

【参加人数】 指導者養成編 11人、活動実践編 12人

【講 師】 社団法人日本キャンプ協会 キャンプディレクター1級 鍋島 一仁  
 広島大学大学院教育学研究科 教 授 林 孝  
 広島女学院大学文学部 教 授 木本 浩一  
 広島女学院大学学生課 課 長 小田 長  
 大柿自然環境体験学習交流館 館 長 西原 直久  
 日本赤十字社広島県支部 山縣 圭子  
 国立江田島青少年交流の家 企画指導専門職

【企画・運営のポイント】

(1) 指導者養成編では、より専門的な知識・技術を身に付けられるよう講師を選定した。キャンプ企画では、そのキャンプの参加者の視点でも企画を見直すことができるようワークシートを工夫した。

(2) 活動実践編を、指導者養成編で学んだことを生かす場とするために、小学生を対象としたキャンプを企画・運営することができるようにした。

(3) ボランティアの意義についての理解を深めるため、参加したボランティアスタッフから体験談や思いを聞く時間を設けた。

(4) 広島大学、広島女学院大学と連携して事業の企画・広報を行った。

【活動の実際】

①指導者養成編

5月22日(土)	10:00	10:40	12:10	13:30	15:00	16:30	17:30	21:00	
	受付	開講式 オリエンテーション	アイスブレイク入門 【職員】	昼食	青少年活動の意義 【林】	野外炊事法 【職員】	タベのつどい	野外炊事演習 【職員】	入浴・就寝 (宿泊棟泊)
5月23日(日)	9:00	12:00	13:30	15:00	15:30				
	朝のつどい、朝食、清掃	カッター研修 【職員】	昼食	ボランティア活動の意義 【木本】	ふりかえり				

6月19日(土)	10:00		10:10		12:00		13:30		16:30		18:20		19:50	
	受付	オリエンテーション	学校における体験活動の意義 [林]			昼食	救急救命法 [日本赤十字社 救急救命士]			たべのつどい 夕食	青少年教育施設におけるボランティア活動の理解 [小田]		入浴・就寝 (宿泊棟泊)	
6月20日(日)	9:00		12:00		13:30		15:00		15:30					
	朝のつどい、朝食、清掃	海辺の生物観察 [西原]			昼食	青少年教育施設の現状と運営 [職員]		ふりかえり						

7月3日(土)	10:00		10:10		12:00		13:30		16:30		19:00		21:00	
	受付	オリエンテーション	キャンプの計画・運営・評価 [鍋島]			昼食	キャンプ用具の使用法とテント技術 [鍋島]			たべのつどい 夕食	教育課程と体験活動の関連性 [林]		入浴・就寝 (テント泊)	
7月4日(日)	9:00		12:00		13:00		15:00		15:30		16:00			
	朝のつどい、朝食、清掃	環境教育アクティビティ [職員]			昼食	キャンプ企画 [職員]		ふりかえり		閉講式				

②活動実践編

10月23日(土)	10:00		10:30		11:00		12:00		13:30		16:50		19:00		21:00		22:30	
	受付	開講式 オリエンテーション	アイスブレイク 目的の共有化		講義 「野外教育実践」 【企画指導専門職】		昼食	グループワーク			つどい 夕食	グループ ワーク	入浴	就寝				
10月24日(日)	9:00		12:00		13:00		15:00		15:50									
	朝食 清掃	グループワーク			昼食	グループワーク		反省会	解散									

\*第1回のグループワークで、キャンプのプログラムを企画・立案・準備を行います。

11月19日(金)	15:00		16:50		19:00		21:00		22:30									
	受付		準備		つどい 夕食	準備		入浴	就寝									
11月20日(土)	9:00		12:00		13:00		13:30		14:00		16:50		19:00		21:00		22:00	
	朝食 清掃	ミーティング		準備		昼食	受付	開会式	活動①			つどい 夕食	活動②	入浴	就寝 ミーティング			
11月21日(日)	9:00		12:00		13:00		14:00		15:00		15:50							
	朝食 清掃	活動③			昼食	閉会式		後片 付け	反省会	解散								



講義「青少年活動の意義」



講義「ボランティア活動の意義」



「カッター研修」



「野外炊事法・野外炊事演習」



「救命救急法 AED 講習」



「海辺の生物観察」



江田島キャンプ2010「山頂からの日の出」



江田島キャンプ2010 「自然探索」

### 【成果とその普及】

- (1) 指導者養成編では、理論・経験とも豊富な外部講師を招き、質・量ともに充実した研修を行うことができ、新たな知識や技術を身に付けることができた。
- (2) 活動実践編では、指導者養成編で得た力を生かし、小学生を対象にしたキャンプの実施に向けプログラムを企画する段階から詳細に打合せをし、担当ごとに綿密な準備を進めることができた。
- (3) キャンプ実施後に受講生を対象に実施したアンケートの中では、「子どもたちを迎えて企画運営をするという貴重な経験ができた。」「自分たちで日程を組んで活動したことによって、足りない点がたくさん見えた。」「運営の難しさがよく分かった。」「達成感がすごくあり、大満足です。」など、実践の場を設けることによる気づきや感動を得たことが明らかになった。
- (4) 自然体験活動補助指導者として9名が登録した。これにより活動の場を広げることができた。
- (5) 講座終了後、参加者のうち4名が法人ボランティアとして登録をした。中には、広島市の成人式のスタッフとして参加するなど、活動の場を広げる者もいた。

### 【今後の課題】

活動実践編・指導者養成編を通じて身につけた知識や技能が、以後の生活や活動でどのように活用されているかを知る手立てを構築し、追跡調査をするなどして明らかにすることで、講座の充実につなげることができると思われる。